

問1 ヘチマやカボチャなどの植物において、花粉は主に何によって運ばれますか。

1. ミツバチなどの虫 2. 強くふく風 3. 地面を流れる水 4. 土の中にあるミミズ

問2 めばなとおばながある植物のなかまで、ヘチマのほかにあてはまる植物の組み合わせはどれですか。

1. タンポポとアブラナ 2. アサガオとヒマワリ 3. チューリップとサクラ 4. カボチャとツルレイシ

問3 トウモロコシやマツなどの植物では、花粉はおもに何によって運ばれますか。

1. 虫 2. 風 3. 水 4. 鳥

問4 花粉は、花のどの部分の先についている粉ですか。

1. がく 2. 花びら 3. おしべ 4. めしべ

問5 次の植物の命となる種子は、植物の体のどこに含まれていますか。

1. 花が咲いたあとにできる実の中 2. 最初にのびる葉の先 3. 地面の下にある根の先 4. 花が咲く前のつぼみの中

問6 めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶに2種類の花がさく植物のことを何と呼びますか。

1. 花がさかない植物 2. めしべとおしべが同じ花にある植物 3. めばなとおばながある植物 4. たねをつくらない植物

問7 ヘチマと同じように、めばなとおばなの2種類の花が咲く植物はどれですか。

1. ツツジの花 2. オモチャカボチャの花 3. サクラの花 4. アサガオの花

問8 花が受粉したあとに、めしべのもととのふくらんだ部分が育って実になるとき、その実の中にできるものは何ですか。

1. めしべ 2. 花粉 3. おしべ 4. 種子

問9 花粉がミツバチなどの虫によって運ばれる植物はどれですか。

1. ヘチマ 2. スギ 3. マツ 4. イネ

問10 受粉とは、どこにある何が、どこにつくことですか。

1. おしべの先にある種子が、めしべの先につくこと 2. めしべの先にある種子が、おしべの先につくこと 3. おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと 4. めしべの先にある花粉が、おしべの先につくこと

問11 花が実や種子をつくるために、めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 発芽 2. 受粉 3. 開花 4. 光合成

問12 花が咲いたあとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。

1. 実だけができて、種子はできない。 2. 種子だけができて、実はできない。 3. 実も種子も両方できる。 4. 実も種子もできない。

問13 花が咲いたあとにできる実の中に含まれている、次の植物の命となるものは何ですか。

1. 種子 2. 花粉 3. めしべ 4. 根

問14 花が咲いたあとに、めしべのもとがふくらんで実ができるために、必ず行われなければならないことは何ですか。

1. 花びらがふえること 2. 葉が落ちること 3. 茎がのびること 4. 受粉

問15 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

1. めばな 2. おばな 3. つぼみ 4. がく

問16 花のつくりの中で、先がねばねばしていて、花粉がくっつくようになっている部分はどこですか。

1. 花びら 2. おしべ 3. めしべ 4. がく

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 1 ミツバチなどの虫	ヘチマやカボチャなどの植物では、花粉がミツバチなどの虫の体に付くことで運ばれます。
問2	答え 4 カボチャとツルレイシ	めばなとおばながある植物には、ヘチマのほかにカボチャやツルレイシなどがあります。
問3	答え 2 風	トウモロコシやマツなどの植物は、花粉がおもに風によって運ばれる仕組みを持っています。
問4	答え 3 おしべ	花粉は、おしべの先についている粉のことです。
問5	答え 1 花が咲いたあとにできる実の中	種子は、花が咲いたあとにできる実の中に含まれています。
問6	答え 3 めばなとおばながある植物	めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶにめばなとおばなの2種類の花がさく植物のことです。
問7	答え 2 オモチャカボチャの花	オモチャカボチャは、ヘチマと同じように、めしべだけがある「めばな」とおしべだけがある「おばな」の2種類の花を咲かせます。
問8	答え 4 種子	受粉したあとに、めしべのもとの部分が育って実になるとき、その実の中にできるものを種子といいます。
問9	答え 1 ヘチマ	ヘチマやカボチャは、ミツバチなどの虫に花粉を運んでもらう代表的な植物です。
問10	答え 3 おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと	受粉は、おしべの先にある花粉が、めしべの先につくことをいいます。
問11	答え 2 受粉	めしべの先に花粉がつくことを「受粉」といいます。受粉をすることで、花は実や種子をつくらることができます。
問12	答え 4 実も種子もできない。	受粉しないと、実はできず、種子もできません。実や種子ができるためには受粉が必要です。
問13	答え 1 種子	花が咲いたあとにできる実の中には、次の植物の命となる「種子（しゅし）」が含まれています。
問14	答え 4 受粉	花が咲いたあとに受粉が行われることで、めしべのもとがふくらんで実になります。受粉が行われないと、実はできません。
問15	答え 2 おばな	おしべだけがある花のことを「おばな」とよびます。
問16	答え 3 めしべ	花のつくりの中で、先がねばねばして花粉がくっつく部分はめしべです。